

発議者として「国家戦略特区 適用停止・見直し法案」を提出



いそぎ議員

第193回通常国会で13回の
質疑・討論・答弁に立つ

して培った視点で に臨む!

第193回
通常国会で
13回の質疑・
討論・答弁に立つ



150日間に及んだ第193回通常国会。メディアでは森友・加計学園の問題が連日報道されていましたが、その他にも重要な法案について、いくつもの議論が交わされました。その中で、本会議をはじめ計13回の質疑・討論・答弁に立っていたいそぎ議員の主張と、特に皆さんに知って欲しいポイントを中心に解説します。

1

「国際標準化戦略」について

3月9日
経済産業委員会

世耕 経済産業大臣
おもな答弁者

自動車・モノづくりの視点から

「モノづくり」と「ルールづくり」はクルマの両輪
技術だけでは勝負できない!
国際標準の獲得が必要

国際標準のルール作りの主導権を握るためには、**世界と渡り合える人材が必要**。政府としての人材投資と、**首脳レベルでの協力や連携**が重要なことを主張した。日本時間3月21日、日独はIoT分野や自動車走行に関わる国際標準化に向けた協力を含む「ハノーバー宣言」を採択。さらに、経済産業省内では「JIS」規格の対象を「モノだけでなくサービスやマネージメントにまで広げる検討が始まった」。

国際標準とは、製品の品質、性能、安全性などの規格を世界で統一したもの。例えば、二層式洗濯機の脱水槽は、平成5年に回転中はフタが開かないよう国際標準が決まった。日本の洗濯機は、フタを開くことで回転が止まる構造だったので、輸出が難しくなった。今後は、第4次産業革命と言われるIoTやAI分野の国際標準化の主導権を握ることが重要。

2

「森友学園問題」について

4月10日
決算委員会

佐川 理財局長
麻生 財務大臣
おもな答弁者

透明性・公正性・公平性の視点から
資料の廃棄や間違いなど
ずさんな公文書
管理の見直しを!

Point!

大阪の国有地(評価額約9億5千万円)が、約8億円値引きされて森友学園に売却された。値引き理由は、地中から出たゴミの撤去費用だったが、根拠となる写真に整合性がない、資料がない、破棄したなど、**公文書の管理が問題になっている**。

Point!

国際標準とその影響は?

3

「化審法化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律改正案」について

4月11日
経済産業委員会

世耕 経済産業大臣
おもな答弁者

安全性の視点から

規制の合理化は、ビジネス拡大のチャンスだが安全性が低下しないことを担保すべき!

化審法とは?

化審法とは昭和43年の「カネミ油症事件」による健康被害を契機に制定された法律で、化学物質による人の健康被害や、動植物の生態・生育に支障を及ぼす環境汚染を防ぐことを目的としている。改正案では、新たな化学物質の製造や輸入の上限規制を、数量から排出量ベースにすることで製造・輸入量を増やすことが可能になるが、今まで通りの**安全性確保が不可欠**。

4

現場の視点から

交通安全の視点から
児童の通学安全確保に関する民進党法案の検討を!

4月17日
決算委員会

石井 国土交通大臣
義家 文部科学副大臣
おもな答弁者

「運送業の働き方、通学路における安全対策」について

現場の視点から
運送業界の現場は「送料無料」に苦しんでいる

議員活動報告

2017年1月20日 第193回通常国会開会(両院議員総会)

2月20日~3月2日 ODA調査派遣(南米・ブラジル・ペルー)ODA特別委員会の理事としてODA調査派遣(海外を視察)

3月9日 経済産業委員会(大臣所信に対する質疑)※計6回国際標準化戦略について質問その他同委員会ですら5回の質問機会あり

3月12日 民進党定期党大会

3月23日 第1回第4次産業革命小委員会※計8回同小委員会の事務局長に就任。以降、7回開催

4月5日 戦略特区調査PT※計8回同PT事務局長に就任。以降、7回の会合を開催

自動車産業の技術者や労組役員と 多岐にわたる議論

民間企業・事業計画の視点から

**福島第一原発コストと東電の収益性の根拠が曖昧！
国の責任の範囲も明確にすべきだ！！**

原賠機構法改正案に対し、民進党を代表して質問。福島第一原発の廃炉まで30〜40年かかると言われる中、**廃炉・汚染水対策費用が8兆円に膨れ上がり、賠償金も含めると東電には年間5000億円もの捻出が求められる**内容。それが本当に可能なのか、**国はどこまで責任を持つのか**質した。東電の負担能力に樂觀的で、「指導」や「監督」など、責任からは一歩退いた答弁が目立った。



世耕 経済産業大臣
おもな答弁者

ここが
Point!

東京電力が廃炉・汚染水対策費用を捻出できない場合は、**電気代の値上がり**につながる可能性があり、国が補填する場合は**税金が投入**されるため、どちらにしても**国民の負担増**になる。



「原賠機構法（原子力損害賠償・廃炉等支援機構法）改正案」について代表質問

5
4月17日
本会議

技術開発の視点から

**知らない間に最先端技術が
規制対象にならないよう
各業界との連携と
中小企業へのケアを！**



世耕 経済産業大臣
おもな答弁者

ここが
Point!
外為法改正案とは？

日本企業の安全保障に関する技術などが海外へ流出する懸念を踏まえ、機微技術等について適切な管理と、輸出入に係る制裁を強化する制度を再構築する法案。クルマの自動運転などを例に、真面目に取り組んでいる企業に不利益がないよう、各業界と連携することを主張した。

7

5月16日
経済産業委員会

「外為法（外国為替及び外国貿易法）改正案」について

働き方の視点から

**「普通の現場にしたい」と願う声
労働環境改善と人員確保で
廃炉作業を促進！**



ここが
Point!

前向きに、安心して働ける職場に整えることが、廃炉を少しでも早く進める力になる。むやみに人を削減することがないように、現場の士気を高めるような策が必要。

写真：東京電力ホールディングス

世耕 経済産業大臣
おもな答弁者



「原賠機構法改正案」について

6
4月25日
経済産業委員会

6月22日

民進党
オートバイ
議員連盟総会



6月18日

第193回
通常国会閉会



6月13日

内閣委員会
（国家戦略特区適用
停止見直し法案につ
いて、趣旨説明・答弁）



6月7日

国家戦略特区
適用停止見直し
法案提出



5月22日

決算委員会
（准総経費）
※計3回



4月18日

経済産業委員会
視察（東京電力福島
第一原子力発電所）
※計3回



4月17日

本会議
（原賠機構法改正案
代表質問）※計2回

6月7日にも本会議で登壇し、平成27年度決算案に対し、党を代表して反対討論。

交通安全の視点から

昨年要望した
対面通行の安全対策は
どうなったか？

おもな
答弁者 国土交通省

ここが
Point!

対面通行の高速道路の中央分離帯を、より安全性の高い構造に替えるべきと一年前に要望したことを確認したところ、2017年4月から順次、従来のラバールをワイヤーロープに代える運用が開始されたとの答弁があった。全国の暫定二車線区間約1,000kmの内約113kmで設置検証の後、本格導入を目指す方針。



ラバール



ワイヤーロープ

出典：国土交通省「高速道路の正面衝突事故防止対策について」から

「高速道路暫定二車線の安全対策」について

9

5月22日
決算
委員会

働き方の視点から

現場の声をしっかり聴いて
不正の抜本的見直しと
改善が必要！



おもな
答弁者 世耕 経済産業大臣

安達 社長
(商工中金)

ここが
Point!

今回の不正融資問題では、本来融資できない条件の企業に対し無理に融資したケースも多く、回収不能となった場合は国が補填することになる。しかし国の原資は税金なので、結局国民に負担が回ってくることに。

「商工中金不正融資問題」について

8

5月18日
経済産業
委員会

PDCAの視点から

「3年で景気を良くする」宣言は叶わず
消費税の再々延期で、
財政健全化は遠のいている！



平成27年度決算に対して民進党の反対理由
①長期債務増加の抑制に対して何ら有効な手だてを講じていない。
②歳出項目の硬直化により、弾力的な政策運営ができていない。
③アベノミクスの失敗は明らか。
平成27年度以降、実質経済成長率はマイナス0.2%からプラス0.5%の間で推移。消費者物価上昇率2%の目標は未達成のまま。実質賃金の伸び悩みにより個人消費も低迷したまま。失業率低下は団塊世代の斉退職による人手不足が主因。

10

6月7日
本会議
「平成27年度
決算等について
代表質問」

透明性・公正性・
公平性の視点から

規制改革による
成長力強化の趣旨は賛成
一部の者を過度に
優遇できる制度上の
問題の見直しを！

「国家戦略特区適用
停止見直し法案」を
民進党が提出、
趣旨説明と答弁

12

6月13日
内閣
委員会

「国家戦略特区適用停止見直し法案」について答弁

政府提出の「国家戦略特区改正案」に対し、民進党は「国家戦略特区適用停止見直し法案」を提出。2法案は併行して審議され、いそぎ議員は発議者として答弁に立った。
「成長力のある日本をつくる」という国家戦略特区の考え方は否定しないが、強力なトツプダウン方式だと、加計学園の獣医学部設置のように一部の者を過度に優遇する恐れがあるため、見直し法案を提出した。政府案は賛成多数で可決。民進党案は委員会での採決が見送られた。



法の抜け・漏れの視点から

経済制裁の延長には賛成！
関係国との連携に見直しの
余地があるのでは？



おもな
答弁者 世耕 経済産業大臣

6月8日
経済産業
委員会

「対北朝鮮
輸出入禁止措置」
について

11

6月16日
内閣
委員会

13

まとめ

審議の大部分は政府から提出された法案で、必ずしも私の得意分野とは限りません。しかし皆様の代表である国会議員として自動車関連のみならず、私たちの生活に関係する幅広い分野において国会でも質疑討論答弁をさせていただきまし。これからは自動車産業の技術者や労組役員として培った視点で、技術開発、働き方、安全、人材育成などの強みを活かしながら議論に臨んでいきます。



民進党は本当に反対ばかり!?

哲史の
TETSU学



第193回通常国会で成立した政府提出法案は、全部で66本でした。これに対して民進党は、約8割の法案に賛成しています。また、民進党が提出者となった法案は、継続審議を含めて59本あり、政府提出法案数に匹敵するほど。民進党は、今国会でも一貫して「提案型の審議」を展開してきました。



メディアで報道されている国会の内容はごく一部で、実際には数多くの法案に対して、真摯な議論が日々繰り広げられています。今回は、この法案について民進党の取り組みをTETSU学してみましょう!

政府提出法案への民進党の賛否 (2013年1月~2017年6月)

会期	成立法案数	民進党が賛成した法案数 (賛成率)	民進党が提出した修正案数
第193回通常国会	66本	52本 (79%)	14本 (可決5本・否決9本)
第192回臨時国会	24本	20本 (83%)	N.A.
第190回通常国会	54本	47本 (87%)	11本 (可決6本・否決5本)
第189回通常国会	66本	52本 (79%)	13本 (可決3本・否決10本)
第187回臨時国会	23本	20本 (87%)	N.A.
第186回通常国会	82本	70本 (85%)	N.A.
第185回臨時国会	27本	24本 (81%)	N.A.
第183回通常国会	63本	62本 (98%)	N.A.
合計	405本	347本 (86%)	N.A.

世間では「民進党は政府に反対してばかり」というイメージのようですが、この国会でも約8割には賛成していて、「反対ばかり」というのは誤解です。



民進党の法案提出数 (第193回通常国会)

政府提出法案数	民進党提出法案数
66本 (継続含め 72本)	19本 (継続含め36本: 旧民主維新入れ 59本)

政府に匹敵するほどの法案を提出した。



衆議院

法案名	審議状況
畜産物の価格安定に関する法律及び独立行政法人農畜産業振興機構法の一部を改正する法律案 (牛・豚マルキン法案)	継続
格差是正及び経済成長のために講ずべき給付付き税額控除の導入その他の税制上の措置に関する法律案 (格差是正・給付付き税額控除法案)	継続
特定原子力事業所に係る核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律の特例に関する法律案 (福島第2原発廃炉法案)	審査未了
将来にわたる質の高い介護サービスの提供の確保等のための介護保険法等の一部を改正する法律案	4月18日 衆・否決
介護・障害福祉従事者の人材確保に関する特別措置法案 (介護崩壊防止法案)	4月18日 衆・否決
砂糖及びでん粉の価格調整に関する法律等の一部を改正する法律案 (糖化調整法一部改正案)	継続
国家公務員法の一部を改正する法律案 (天下り規制法案)	継続
電波法の一部を改正する法律案	継続
通信・放送委員会設置法案 (電波の見える化法案)	継続
政治資金規正法及び租税特別措置法の一部を改正する法律案 (企業団体献金禁止法案)	継続
航空機強取等防止措置に係る体制の強化のための施策の推進に関する法律案 (航空保安法案)	継続
組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律の一部を改正する法律案 (組織的犯罪処罰法改正案)	継続
政治資金規正法の一部を改正する法律案 (インターネットによる収支報告書の一元的な公表法案)	継続
公文書等の管理に関する法律の一部を改正する法律案 (行政文書隠ぺい防止法案)	継続
教育を受ける者の経済的負担の軽減を図るための学校教育の無償化等の推進に関する法律案 (教育の無償化法案)	継続
ギャンブル依存症対策基本法案 (ギャンブル依存症対策法案)	継続

今後も十分に議論を重ね、代案や修正案も提出することで、より良い法案の成立に取り組んでいきます。



参議院

法案名	審議状況
国有財産法の一部を改正する法律案 (国有財産法改正案)	未付託未了
国家戦略特別区域法の適用の停止等に関する法律案 (国家戦略特区停止・見直し法案)	審査未了
商業捕鯨の実施等のための鯨類科学調査の実施に関する法律案 (調査捕鯨法案)	成立





ISOGABA

いそがば 哲史

2017.1/1~8/10現在

皆様に会うために、全国を駆け回っています！
各地での各種会合・イベント等63件に参加しました。国会見学91件の訪問を受けました。



国会議員としての活動

私の国会議員としての活動をいつもご支援いただき、有難うございます。

1月に始まった150日間の通常国会では、計13回の質疑、討論、答弁に立ちました。中には、法案の発議者としての答弁という初めての経験もありました。

どのようなことを行なったのかは、このi-connectでもご紹介していますが、活動動画も私のホームページに掲載しています。どれも10分ほどの長さで編集してありますので、パソコン、あるいはスマートフォンで是非ご覧いただき、周りの方にも広めていただければ有難く思います。

国会議員になって4年が経過し、もはや新人ではいられません。これからも、皆様からの生の声をお聴きしながら、自動車産業、そこに働く者のための政策を少しでも実現すべく戦略的に取り組んでいきたいと思っておりますので、引き続きの応援をよろしくお願いいたします。

参議院議員

いそぎき 哲史

いそぎき動画好評配信中!

皆さんの代表として、様々な角度から
切り込む大臣達とのリアルな
論戦をご覧ください。

気になる動画を
クリック

スマートフォン
でも
パソコン
でも

動画が
見られる!!



ここを
タップ

いそぎき哲史事務所
東京都千代田区永田町2-1-1
参議院議員会館1210号室
TEL 03-6550-1210

制作：株式会社アコロー

いそぎき哲史
の「いま」を
配信中.....



いそぎき哲史
公式サイト

isozakitetsuji.com

いそぎき哲史 検索

